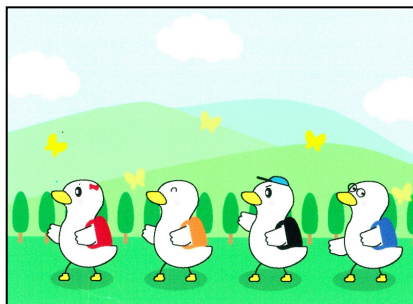


奈良県登校拒否を克服する会



会場

奈良市三条本町 13-1 はぐくみセンター（奈良市保健所・教育総合センター）

または

橿原市大久保町 320-11 奈良県社会福祉総合センター

アクセス

・奈良市保健所・教育総合センター：JR 奈良駅西口から南へ約 200m

・奈良県社会福祉総合センター：近鉄畷傍御陵前駅東口下車すぐ

団体情報

■ こんな人のために	登校拒否・不登校で悩んでいる親や教職員・または関心のある方々
■ こんなことができます	同じように悩んでいる皆と語り合うことにより、子どもの思いに気づいたり、子どもと向き合っていく力をつくっていくことができます。

お問い合わせ

■ 電話・FAX	0745-78-6967
■ 担当者	ゆかみ 油上 清美

団体の特色

■ 沿革	この会は、親の自発的な取り組みとして、1990年に生まれました。 登校拒否の子どもを抱え、家族や地域や学校で責められる立場に追いこまれていた親たちが「苦しい思いを出し合う場がほしい」「一人で悩まないでみんなで考えたい」という切実な思いからはじめました。
■ 活動理念	一人ぼっちで悩む親や教職員などと手を結び、悩みや体験を出し合い、学びあう中で、お互いに支えあい励ましあい一緒に考えていく自助グループです。
■ 活動の特色	子どもの様子や関わり方への悩みを出しあう。 主にそれぞれの体験にもとづいた交流を行うとともに、講演会なども行っています。
■ 世話人	体験者を中心に10人程で会の運営をしています。
■ 現在の利用者	交流会 20~30人 講演会 80人位（H28年度）

支援内容、費用など

■ 交流会	2ヶ月に一度（主に偶数月）、主に土日の午後を実施しています。 お互いの体験を聞きあい、受けとめあうことを大切に親の悩み・苦しみ・不安を安心して出し合える場であり、子どもの思いを深めあう場です。
■ 体験談	体験者の話を聞きます。
■ 講演会	登校拒否・不登校について、より広く深く理解しあう場
■ 奈良のつどい	「登校拒否・不登校・ひきこもりを考え合う奈良のつどい」 年に1回 奈良教育大学で開催 講演会のあと、小学校・中学校・高校・青年等の分科会にわかれて交流します。
■ 相談機関紹介	大阪・奈良の相談機関の紹介
■ 他地域の交流会	大阪やその他の地域交流会の紹介
■ 全国のつどい	全国の体験者と交流しあう場 年に1回 8月
■ 費用	交流会・奈良のつどい：参加費 500 円（資料代・郵送代含む）

メッセージ

■代表から	一人で悩まないで下さい。 交流会で率直に自分の気持ちを出す中で、「私もそうだった」という声をかけてもらえ安心を得られます。 多くの親が、直接体験を聞くことは大きな力になると語られています。良かれと思っていたことも、子どもにとって苦しいことだったという気づきもあります。 そうして聞きあうことと、語ることで安心できるのが交流会です。 ほっとすることで、明るく考えられるようになったり元気を取り戻すことができます。
■世話人から	私たちもみんな体験者です。 同じように悩み、同じようなことをしてきたと思います。 話を聞きたい、話を聞いてもらいたい、と思われたらぜひご参加ください。